

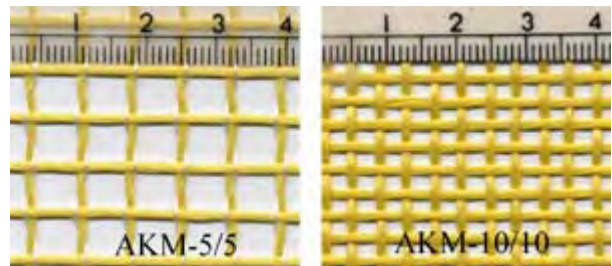
コンクリートの剥落防止工法

■コンクリートの剥落防止工法とは

アラミド繊維メッシュを床版下面に接着し、コンクリートを補強するとともに剥落を防止する工法です。

■特 徴

- 繊維束が2方向に編上げてあるので、1回の施工で2方向の補強が可能となり、工期が短縮します。また、何れの方角にも優れた応力分配効果が発揮されます。
- 速硬性の含浸接着樹脂の適用により、養生時間の短縮が可能となり、浮き・膨れの発生も少ない工法です。

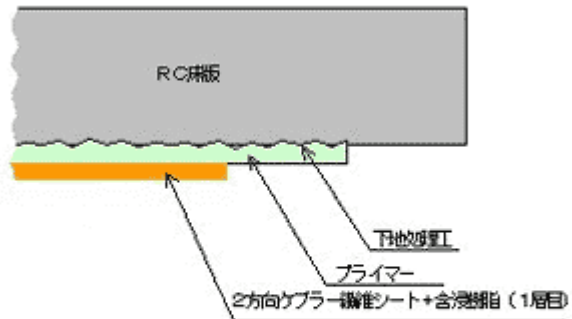


アラミド繊維メッシュ

■施 工

施工手順を以下に示します。

- STEP1 準備工（断面欠損部の復旧等）
- STEP2 下地処理工（ショットブラスト・サンダー）
- STEP3 プライマー工
- STEP4 不陸修正工（エポキシ樹脂パテ）
- STEP5 アラミド繊維メッシュ貼付け工
- STEP6 養生
- STEP7 仕上げ塗装工



標準断面図

標準断面図

■実施例

【トンネル補強工事】

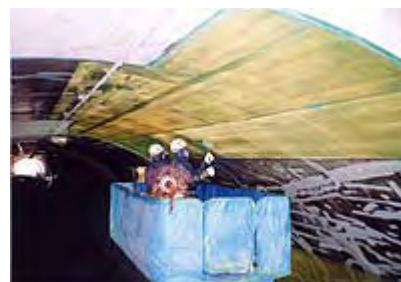
発注者：民間会社

所在地：神奈川県 完成年：2001年

■問い合わせ先

電話番号：03-3225-5101

e-mail：dobokutoiawase@smcon.co.jp



トンネル補強工事

